

120%活用のヒント

その2

年3回お届けしている『これからの幼児教育』。園運営や保育の質の向上に少しでもお役立ていただければと願っております。そこで今回は、編集部より本号の活用のご提案と、全国の幼稚園・保育所の園長先生から寄せられた前号（特集：保護者への発信）の読者アンケートの声から一部をご紹介します。

こんな使い方はいかがでしょうか？

園長先生が最後まで目を通して、全体を把握する

保育者への情報発信に活用

- 例えば、
- 保育者に回覧する。
 - 必要部分をコピーして、保育者に配布する。
 - 必要部分をコピーして配布し、職員会議や園内研修で話し合う。

さらに! 園長先生が、保育者に特に伝えたい点や考えてほしい箇所に線を引いたり、コメントを書き添えればより効果的!

保護者への情報発信に活用

- 例えば、
- 園だよりで紹介する。
※出典をご記入ください。
例) 出典:ベネッセ次世代育成研究所『これからの幼児教育 2011 秋号』
 - 必要部分をコピーして、保護者会で配布する。
 - 必要部分をコピーして配布し、保護者会で話し合う。

さらに! 園長先生が、保護者に伝えたい点や考えてほしい箇所にチェックを入れておけばより効果的!

※冊子はホームページからもダウンロードできます。また、追加発送も受け付けております（ただし、数に限りがあります）。詳しくは巻末をご覧ください。

コーナーごとにこんな使い方もできます

第1特集

▶2ページ~

◎園長先生が園運営の参考資料として活用されるのはもちろんのこと、園内の保育者間で回覧したり、職員会議、さらに保護者会の資料としてお役立てください。特に重要部分にはアンダーラインを引いたり、イラストや図解で説明したりしています。その部分を重点的に共有すれば短い時間でも効果的に情報の共有や研修を行えます。

データから見る幼児教育

▶12ページ~

◎まずは指導的な立場にある先生がご覧ください。また、他園の震災対策事例をもとに自園の対策を皆で考える園内研修の材料としてもお役立てください。

第2特集

▶16ページ~

◎運動会前の園だよりやクラスだよりの作成時に、記事の観点を盛り込んでいただくことや自園に合ったお便りの方法、さらに伝えたいポイントを考えることもよいでしょう。

全国の 園長先生から 寄せられたご感想

- 保護者への発信については、「自分たちはできている」と思っていたが、記事を読んで見直すきっかけとなった。(愛媛県 私立幼稚園)
- 「揺るぎない理念に基づく風通しのよい人間関係を」のことはひかれた。若手が育つ支援にもっと工夫と努力そして愛情が必要と思う。実践にうつしたい。(静岡県 公立幼稚園)
- 園内コミュニケーションが活性化するアイデアが非常に参考になり、早速とり入れたいと思うものがありました。(神奈川県 私立幼稚園)
- 日々の保護者とのかわり、懇談会、教育相談時などにこのような点を気をつけたいと思う内容が、たくさんありました。当たり前の事ですが、実際には、十分にできていないこともあり、職員全体で共通理解をもちたいと思います。(静岡県 公立幼稚園)

本誌は
無料です

ベネッセ次世代育成研究所の発刊物は、 ご希望に合わせて園へお届けします

※ただし、複数冊をご希望の場合は、岡山県からの宅配料がかかる場合がございますので、あらかじめご了承ください。

お手続き方法

ベネッセ次世代育成研究所ホームページ、もしくは、お電話でお申し込みください。通常はお手続き完了から**1週間~10日程度**でお届けします。

ホームページ

インターネットで検索してください。▶▶▶
<http://www.benesse.co.jp/jisedaikin/>

◎本誌はもちろん、乳幼児の子育てに関する調査や、幼稚園長・保育所長を対象とした調査の報告書など、ベネッセ次世代育成研究所の発刊物のお申し込みと閲覧（PDFファイルのダウンロード）が可能です。お急ぎの場合は、インターネットのご利用が便利です。



お電話

0120-933-964 通話料無料

受付時間◎10:00~17:00(日曜・祝日は除く)
※番号をよくお確かめのうえ、おかけください。
※携帯電話・PHSからもご利用できます。
※上記番号に接続できない通信機器・回線の場合は086-270-5037へおかけください(ただし通話料がかかります)。

お問い合わせの際、**必ず、下記の内容をお知らせいただきますようお願いいたします。**

- ①お届け先の住所・ご所属・お名前
- ②お届け先の電話番号
- ③ご希望の冊子名(例:冊子名や発行年、月号をお知らせください)
- ④ご希望の冊数
- ⑤冊子を知ったきっかけ
- ⑥ご希望の理由(活用方法など)

ご注意事項 ・お知らせいただいた内容に不備がある場合は、送付することができませんのでご了承ください。
・在庫数には限りがあるため、送付を致しかねる場合、または、送付までにお時間をいただく場合があります。

発刊物のご紹介



これからの幼児教育

2011年 夏号
特集

思いを伝える情報発信で
保護者と「つながる」
園をつくる

A4判 24ページ

◎主な記事の内容

- 2011年春号 特集 **園の遊びがもたらす幼児期の学びの芽生え**
- 2010年秋号 特集 **特別なニーズをもつ子に寄り添う保育**
- 夏号 特集 **家庭と連携した食育活動のあり方***
- 春号 特集 **保護者の成長を促す園の支援***
- 2009年秋号 特集 **保育者の資質を高める園内研修**
- 夏号 特集 **幼保一体化と新しい幼児教育**
- 春号 特集 **幼小連携に向けて現場が取り組むべきこと**
- 2008年秋号 特集 **幼稚園教育要領改訂を日々の保育にどう生かす?**
- 夏号 特集 **幼稚園教育要領改訂のポイント**

※在庫切れのため、ホームページからダウンロードしてください。

◎その他、幼児教育・保育に関する発刊物



第1回 幼児教育・保育についての 基本調査報告書 (幼稚園編・保育所編)

◎全国の幼稚園・保育所を対象に、幼児教育・保育の実情と課題を調査から明らかにしました。

B5判 160ページ



幼児の遊びにみられる 学びの芽

◎4~5歳児の遊びの事例を59サンプル収集し、遊びに含まれる学びの可能性や保育者のかかわりを分析しました。

A4判 72ページ



保育所での 子どもの発達と 保育のポイント

◎0歳から就学前までの子どもの成長発達と保育者のかかわりや、幼児の言動の意味と援助のポイントをまとめました。

A4判 112ページ

※在庫数に限りがあるため、ご希望の冊数をお届けできない場合があります。ご了承ください。

編集後記

第1特集の中村先生のお話は、保護者のひとりとして思い当たる節があることばかりでした。4歳の息子は、園以外では思う存分外遊びをする機会も少ないし、ベッドで寝ているため、布団の上げ下ろしをあまり経験していません。早速今日から家の手伝いなどで生活経験を増やすことを意識しようと思います。(橋村)

「これからの幼児教育」2011秋号 2011年9月20日発行

発行人 新井 健一
編集人 後藤 憲子
発行所 (株)ベネッセコーポレーション
〒163-0411
東京都新宿区西新宿2-1-1
新宿三井ビルディング
企画・制作 ベネッセ次世代育成研究所
印刷・製本 共立印刷株式会社

編集協力 (有)ベンダコ
二宮 良太
撮影協力 ヤマガチイック
荒川 潤
イラスト協力 アサマリカ

次号予告

2012 Spring 春

これからの幼児教育

次号は**2012年1月下旬**発行(予定)
年3回の発行(予定)です